

丹後とわかものがつながる交流会を京都市内で開催 ～丹後わかもの夢実現プロジェクト～

丹後広域振興局では、若者が丹後に住み続けたい、戻ってきたいと思える地域づくりを目指し、若者の夢の実現を応援する「丹後わかもの夢実現プロジェクト」を進めているところですが、都市部に進学・就職している若者のUターンを促すため、丹後で活躍する若者と京阪神在住の丹後出身者等との交流会を京都市内で開催します。つきましては、広報について御配慮いただくとともに、当日の様様について取材いただきますようお願いいたします。

- 1 日 時 令和6年12月13日（金）18：30～20：00
- 2 場 所 西陣産業創造會館 3階カンファレンスルーム
(京都市上京区油小路中立売下ル甲斐守町97番地)
- 3 ゲストスピーカー
 - やの だいち 矢野 大地さん（株式会社百章/矢野檸檬園）
 - やすみ こうじ 八隅 孝治さん（株式会社あしあと）
 - こいしはら みつや 小石原 充保さん（丹後の藤布 遊絲舎）
 - ふくしま かずひこ 福島 和彦さん（まるふく産商株式会社）
- 4 内 容
 - ・ゲストスピーカーによる取組紹介
 - ・参加者同士による交流会等
- 5 主 催 京都府丹後広域振興局
- 6 参加申込 下記 URL もしくは QR コードから、12月12日（木）までに事前申込
(申込状況によっては当日参加も可能です)
<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1731980974665>
- 7 そ の 他 京都府のHPでも案内しています。
<https://www.pref.kyoto.jp/t-ki-kikaku/wakamonoteityaku/documents/wakamonoteityaku.html>



<参考> 「丹後わかもの夢実現プロジェクト」について

「丹後若者応援ネットワーク」（現在約600名が参加）を基盤に以下の取組を推進

- ① 若者同士の仲間づくりや生業づくりに繋げていくための交流会を開催
- ② 都市部に進学・就職している若者のUターンを促すため、丹後で活躍する若者との交流会を京都市内で開催（今回の事業）
- ③ 夢の実現に向かって丹後で頑張る若者の活躍等を発信するため、SNS「丹後わかもの放送局」を運営
- ④ 女性目線による地域の魅力発信媒体「Turn Go Back」を発行

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府丹後広域振興局 地域連携・振興部 企画・連携推進課 野間
TEL 0772-62-4300 FAX 0772-62-5894



丹後わかもの夢実現プロジェクト

たんご つなぎ

～ 丹後とわかものがつながる交流会 ～

夏は透き通った日本海に太陽が降り注ぎ、冬は山々が雪化粧で白くなる。

真っ暗な夜空だからこそ、見える美しい景色がそこにはある。それが丹後の変わらない日常。

外に出た今だからこそ気づけること、今の丹後を知ることで、世界は新しい出会いと可能性に満ちている。

丹後半島ならではの暮らしや仕事の魅力を4人のゲストスピーカーとリアルに語り合い、

あなたと丹後の未来を一緒に発見してみませんか？

日時
2024年 12/13 金

参加費
無料

場所

18:30 - 20:00
西陣産業創造會館3階 カンファレンスルーム
(京都市上京区油小路中立売下ル甲斐守町97番地)

ゲスト
スピーカー



株式会社百章 / 矢野檸檬園
矢野 大地



株式会社あしあと
八隅 孝治



丹後の藤布 遊絲舎
小石原 充保



まるふく産商株式会社
福島 和彦

お申込み

右記のQRコードよりお申込ください。2024年12月12日(木)17:00締切
※会場の都合上、参加申込が上限に達した場合、募集を締め切らせていただく場合がございます。



たんご つなぎ

「雪景色×レモン」
という他にはない
風景を作りたい

ゲスト スピーカー

参加費
無料

はだして遊べる海を
未来へつなぐ

Uターン起業

株式会社百章 代表取締役
矢野 檸檬園 代表

矢野 大地



宮津市出身、高知大学理学部卒業。大学3回生の際、休学し東日本大震災の復興支援活動へ従事するため、1年間、宮城県気仙沼市に住む。卒業後、高知県の山間地域である本山町へ移住し、空き家を活用した長期滞在型の民泊、シェアハウスの運営事業に取り組む。2020年、地元宮津へのUターンを決意し、レモンの栽培を開始。21年本格的に就農しレモン栽培を中心に、現在は1ヘクタールの圃場を管理。同年、農業を軸とした一次産業のプラットフォームとなる事業体を作るべく、「株式会社百章」を設立。キッチンカーでレモネードのお店の運営や農産物の加工事業、農泊事業などに取り組む。

Iターン起業

株式会社あしあと
代表取締役

八隅 孝治



元消防士で3児の父。「未来を変えるアクション」をモットーに、ビーチクリーンを主とした、大好きな自然や海の魅力を伝えながら守る活動を行う。「はだして遊べる海を未来へつなぐ」というビジョンを掲げ、ビーチクリーンの企画・運営や研修の受け入れを実施し、年間約100回、1500人の方々と共にビーチクリーンを行う。今後は「ビーチクリーンが職業になる社会の実現」、「海ごみの資源化と埋立処分ゼロの実現」、「気候変動等の環境問題に向けたアクション」を事業化していくため、2024年10月に「株式会社あしあと」を設立。

藤蔓から生まれる
原始の織物「藤布」を
次の世代へ

伝統工芸の若手後継者

丹後の藤布 遊絲舎

小石原 充保



小石嘉織物(遊絲舎)の5代目として、京丹后市網野町に生まれる。結城紬の織元で5年間修業を終えた後、2004年に家業である「遊絲舎」に就く。2010年には、「京もの認定工芸士」の認定を受ける。縄文の古から現代に伝わる最古の原始布「藤布」は、かつて命を守る大切な衣装でした。江戸時代中頃には、木綿の普及に伴い衰退していき、昭和に入る頃には、日本から消滅したものと考えられていました。遊絲舎では、この藤布を現代に蘇らせ、現代の織物と融合した作品作りをとおして、次世代への継承に取り組んでいる。

ひと、まちを
輝かせる

若手社員の活躍を応援

まるふく産商株式会社
常務取締役

福島 和彦



神奈川県鎌倉市出身。大学卒業後、人材派遣会社、輸入青果商社で働いたのち、2014年に妻の実家の家業である「まるふく産商」に後継者として入社した。創業76年。建築材料卸売、建築・リフォーム業、不動産業と一貫して対応できるサービスを提供している。「ひと、まちを輝かせる」というミッションを掲げ、最近では空家を中心としたリノベーションや店舗や宿泊施設等の建築や運営に携わり、丹後の家づくり、街づくりに取り組んでいる。趣味は楽器演奏(ギター、ベース)、能。能は自ら舞台に立つ。家族は妻と2人の子ども。

こんな方に
おススメ

- ・京阪神にお住まいで丹後地域へのUターンを考えている大学生や社会人
- ・丹後地域ならではの仕事や暮らしに関心のある方 など

タイム
スケジュール

- 18:00 受付開始
- 18:30 オープニング
- 18:40 ゲストスピーカーによる取組紹介
- 19:15 交流会(丹後製品の試食あり)
- 19:55 クロージング
- 20:00 イベント終了

丹後半島 /



京都府最北部に位置する丹後地域は、天橋立、伊根湾、経ヶ岬、夕日ヶ浦等、人々を魅了する自然景観に恵まれています。丹後の気候・風土が育む自然や食に関わる農林水産業や観光業に加え、織物・機械金属業等ものづくりの伝統・技術が息づいています。また、「伊根浦舟屋群」や「丹後ちりめん街道」があり、歴史・文化のロマンがあふれる地域です。